

## 学科・専攻の概要

### 1. 教育計画

学期（二期制）	登校日数・長期休み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期：4月1日～9月30日</li> <li>・後期：10月1日～3月31日</li> </ul>	登校日数：200日 夏期：7月28日～9月2日 冬期：12月22日～1月8日 学期末：3月31日
成績評価の基準	進級・卒業要件
試験結果などを元にして、次のように評価する <ul style="list-style-type: none"> <li>・90点～100点 秀</li> <li>・80点～90点 優</li> <li>・70点～79点 良</li> <li>・60点～69点 可</li> <li>・59点～0点 不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての必修（選択必修含む）科目で単位を取得していること</li> </ul>

### 2. 取得実績のある資格

団体	資格名
日本医療情報学会	医療情報技師能力検定
日本医療情報学会	医療情報基礎知識検定
日本医療保険事務協会	診療報酬請求事務能力認定
技能認定振興協会	医療事務管理士技能認定
技能認定振興協会	ホスピタルコンシェルジュ検定
技能認定振興協会	調剤事務管理士技能検定
医療秘書教育全国協議会	医事コンピュータ技能検定
医療秘書教育全国協議会	医療秘書技能検定
日本マイクロソフト(株)	Microsoft Office Specialist (Word, Excel, Access, PowerPoint)
実務技能検定協会	ビジネス文書技能検定
実務技能検定協会	秘書技能検定
経済産業省	ITパスポート
経済産業省	情報セキュリティマネジメント試験
日本商工会議所	日商簿記検定
日本商工会議所	日商リテールマーケティング検定
職業教育・キャリア教育財団	情報検定（J検）情報活用試験
全国経理教育協会	簿記能力検定試験

都道府県	登録販売者試験
------	---------

### 3. 学科・専攻とカリキュラム

#### ①医療情報管理学科

学科の目的 特徴		IT 技術に基づき、医療情報を安全かつ有効に活用・提供できる知識と技術、および受付、会計業務、レセプトの作成など医療現場での業務を支える知識と技術を備えた人材の育成を目的として、診療報酬の算定、医事コンピュータ・電子カルテの操作方法、患者接遇の基礎から職場に必要な知識・スキルまで、病院等との連携により専門的かつ実践的な演習・実習を通して学習する。			
修業年限	総定員数	専門士		高度専門士	
3年(昼)	60名	平成23年文部科学大臣告示第166号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
3590時間		1730時間	1290時間	570時間	
実施科目 (抜粋)		1年	IT 職業と情報倫理、医療事務1・2、オフィス実習、解剖生理学、ビジネス概論、ビジネスマナー・文書演習、デジタル社会の法制度、医療秘書1、医学概論、ホスピタルコンサルジュ、患者接遇、医療事務演習、レセプトコンピュータ1、ビジネスソフト実習1、ペン習字		
		2年	診療報酬管理、応急処置実務、プレゼンテーション演習、ビジネスソフト実習2・3、ビジネスマナーと文書技法、医事コンピュータ演習、医療情報基礎講座、医療情報技師対策講座1、医学医療、臨床医学、レセプトコンピュータ2、セキュリティ応用、就職対策講座2、労災・自賠責事務		
		3年	医療情報技師対策講座2、医薬知識、病院実習、ネットワークとセキュリティ、電子カルテシステム、Webデザイン実習1、総合演習 ITストラテジとマネジメント、就職対策3・4、Excel VBA 情報処理対策講座(春・秋)		
目標資格		医療情報技師能力検定、医療情報基礎知識検定、診療報酬請求事務能力認定、医療事務管理士技能認定、ホスピタルコンサルジュ検定、医事コンピュータ技能検定、医療秘書技能検定、Microsoft Office Specialist、ビジネス文書技能検定、情報セキュリティマネジメント試験			

②医療事務学科

学科の目的 特徴		受付、会計業務、レセプトの作成など医療現場での業務を支える知識と技術を備えた人材の育成を目的として、診療報酬の算定、医事コンピュータの操作方法、患者接遇の基礎から職場に必要な知識・スキルまで、病院等との連携により専門的かつ実践的な演習・実習を通して学習する。			
修業年限	総定員数	専門士		高度専門士	
2年(昼)	80名	平成21年文部科学大臣告示第22号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
2240時間		1250時間	510時間	480時間	
実施科目 (抜粋)		1年	IT職業と情報倫理、医療事務1・2、オフィス実習、解剖生理学、ビジネス概論、ビジネスマナー・文書演習、デジタル社会の法制度、医療秘書1、医学概論、ホスピタルコンシェルジュ、患者接遇、医療事務演習、レセプトコンピュータ1、ビジネスソフト実習1、就職対策講座2、ペン習字		
		2年	診療報酬管理、応急処置実務、病院実習、プレゼンテーション演習、ビジネスソフト実習2.3、セキュリティ応用、総合演習 医事コンピュータ演習、調剤事務、医療秘書2、就職対策講座2.3、労災・自賠責事務、レセプトコンピュータ2、調剤事務		
目標資格		医療事務管理士技能認定、ホスピタルコンシェルジュ検定、医療秘書技能検定、Microsoft Office Specialist、ビジネス文書技能検定 <専攻別> 診療報酬請求事務能力認定、調剤事務管理士技能認定			

③ビジネス情報学科

学科の目的 特徴		ITスキルと人間力を持った人材の育成を目的とし、パソコンの操作、IT技術の基礎、情報活用技術、販売知識など、実践的かつ専門的な演習・実習を通して学習する。			
修業年限	総定員数	専門士		高度専門士	
2年(昼)	40名	平成22年文部科学大臣告示第153号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
2420時間		800時間	1230時間	390時間	
実施科目 (抜粋)		1年	IT職業と情報倫理、オフィス実習、ビジネスソフト実習1、ペン習字、簿記会計、販売実務1、就職対策講座2、ビジネス概論、ITストラテジとマネジメント、インフォメーションテクノロジー、オフィス実習、コミュニケーション技法、アルゴリズム演習1、Access演習、Webデザイン実習1、簿記会計演習、医療事務1・2、解剖生理学、医薬知識、登録販売者試験対策、医薬品販売実務1・2、レセプトコンピュータ1、J検対策、日常英会話		
		2年	ビジネスマナーと文書技法、セキュリティ応用、総合演習、就職対策講座3・4、情報技術講座(春・秋)、ビジネスゲーム、Access構築演習、ビジネスソフト実習2、プレゼンテーション演習、会計ソフト実習、簿記会計応用、販売実務2、データベース、システム開発、ネットワークとセキュリティ、調剤事務、登録販売者対策講座、医薬品販売実務3・4、ビジネスソフト演習3、Access演習		
目標資格		Microsoft Office Specialist、ビジネス文書技能検定、秘書技能検定、日商リテールマーケティング検定 <専攻別目標資格> 登録販売者、医療事務管理士技能検定、ITパスポート、J検、日商簿記検定			

④キャリア学科

学科の目的 特徴		受付、会計業務、レセプトの作成など医療現場での業務を支える知識と技術を備えた人材の育成を目的として、医療事務、患者接遇の基礎から職場に必要な知識・スキルまで、専門的かつ実践的な演習・実習を通して学習する。			
修業年限	総定員数	専門士		高度専門士	
1年(昼)	20名	-		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
1130 時間		710 時間	150 時間	270 時間	
実施科目 (抜粋)		1年	IT 職業と情報倫理、デジタル社会の法制度、ビジネスソフト実習 1 医療事務 1・2、オフィス実習、解剖生理学、ビジネス概論、 ビジネスマナー・文書演習、医療秘書 1、医学概論、 ホスピタルコンシェルジュ、患者接遇、医療事務演習、 レセプトコンピュータ 1、就職対策講座 1・2、ペン習字		
目標資格		医療事務管理士技能認定、ホスピタルコンシェルジュ検定、医療秘書技能検定、 Microsoft Office Specialist、ビジネス文書技能検定			

#### 4. 就職率、卒業後の進路

就職率	100.0%	※平成30年3月卒業生実績
主な就職先	<p>医療法人朋寿会 介護老人保健施設福の里、医療法人豊仁会 川出耳鼻咽喉科、竹内内科小児科、オーシャンキッズクリニック、有限会社ヒビノ、北山クリニック、中町クリニック、宮本ファミリークリニック、四日市整形外科、肛門科安藤外科、藤田外科、リウゲ内科名駅クリニック、すどうストレスケアクリニック、社会福祉法人コスモス福祉会、佐藤是医院、なかむら耳鼻科クリニック、株式会社イズミ、やまね病院、ふくおか耳鼻咽喉科、中村耳鼻咽喉科、加藤医院、永井外科内科、田中クリニック、第一調剤株式会社、中町クリニック、こざわ小児科、笠寺病院、春見あおいクリニック、日比整形外科、倉知眼科、名古屋徳州会総合病院、ませ調剤薬局、安藤クリニック、株式会社ソラスト、東港クリニック、水野内科クリニック、株式会社ダイキエンジニアリング、医療法人羊蹄会、株式会社ダイキエンジニアリング、センチュリーシステムズ株式会社、名古屋西病院、根木内科循環器科クリニック、有限会社木村ウッドテクノ、社会福祉法人紫水会 オーネスト桃花林、株式会社伸和 ほか</p>	